



## 2023年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年5月9日

上場会社名 OBARA GROUP株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6877 URL <http://www.obara-g.com/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 小原 康嗣  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 飯高 成美 (TEL) 046-271-2124  
 四半期報告書提出予定日 2023年5月12日 配当支払開始予定日 2023年6月5日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年9月期第2四半期の連結業績(2022年10月1日～2023年3月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期第2四半期	29,467	32.9	5,537	59.0	5,679	44.9	3,980	71.8
2022年9月期第2四半期	22,170	6.2	3,482	△0.7	3,918	△1.5	2,316	△8.4

(注) 包括利益 2023年9月期第2四半期 2,508百万円(△59.2%) 2022年9月期第2四半期 6,144百万円(16.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年9月期第2四半期	253.18	223.35
2022年9月期第2四半期	146.59	129.27

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年9月期第2四半期	91,370	64,735	70.8
2022年9月期	92,347	63,656	68.9

(参考) 自己資本 2023年9月期第2四半期 64,672百万円 2022年9月期 63,586百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年9月期	—	40.00	—	90.00	130.00
2023年9月期	—	60.00			
2023年9月期(予想)			—	90.00	150.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年9月期の連結業績予想(2022年10月1日～2023年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,500	6.4	8,950	5.3	9,600	△0.6	6,400	3.3	407.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年9月期2Q	20,869,380株	2022年9月期	20,869,380株
② 期末自己株式数	2023年9月期2Q	5,147,692株	2022年9月期	5,147,529株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年9月期2Q	15,721,775株	2022年9月期2Q	15,801,044株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	10
3. 補足情報	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11
(2) 地域別販売状況	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2022年10月1日～2023年3月31日)における世界経済は、一部地域において新型コロナウイルス感染症の流行により経済活動が抑制されましたが、総体的には緩やかな回復基調となりました。

我が国経済につきましては、生産活動に弱含んだ動きが見られたものの、個人消費や設備投資に持ち直しの兆しが見られるなど、景気に回復の動きが見られました。

このような状況の下、当社グループと深く関わる自動車業界につきましては、世界各地で電動化対応を含め前向きな設備投資姿勢が継続しました。

一方、同じく当社グループと深く関わるエレクトロニクス業界では、半導体メモリー等の市況軟化が見られる中、半導体デバイス向け設備投資計画に調整的な動きも見られました。

当社グループは、このような経営環境に対応するため、各市場動向に応じ、設備品及び消耗品の拡販に努め、ローカルニーズに対応した製品投入を進めるとともに、技術革新・次世代装置などの高付加価値製品の開発にも注力してまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高294億67百万円(前年同期比32.9%増)、営業利益55億37百万円(前年同期比59.0%増)、経常利益56億79百万円(前年同期比44.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益39億80百万円(前年同期比71.8%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。なお、各セグメント別の売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含む数値を記載しております。

#### 溶接機器関連事業

溶接機器関連事業につきましては、取引先である自動車業界において、アジア地域等で堅調な生産活動が見られ、車体組立分野の設備投資についても総じて強含んだ推移となりました。

このような環境の下、当部門として設備品及び消耗品の拡販を図ったことなどにより、業績は堅調に推移しました。

この結果、部門売上高は158億9百万円(前年同期比18.6%増)、部門営業利益は27億80百万円(前年同期比35.5%増)となりました。

#### 平面研磨装置関連事業

平面研磨装置関連事業につきましては、高度半導体デバイスにおける用途の多様化などを背景とし、取引先であるエレクトロニクス関連素材において、安定的な生産活動や設備投資が続きました。

このような環境の下、当部門として顧客要求に適合した製品の販売促進に努めたことなどにより、業績は堅調に推移しました。

この結果、部門売上高は136億74百万円(前年同期比54.5%増)、部門営業利益は27億76百万円(前年同期比89.8%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### 1 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は913億70百万円と、前連結会計年度末に比べて9億76百万円減少しました。電子記録債権が13億99百万円、流動資産のその他が4億37百万円増加した一方、現金及び預金が10億44百万円、棚卸資産が10億円、建物及び構築物（純額）が3億72百万円減少したことなどによります。

負債は266億35百万円と、前連結会計年度末に比べて20億55百万円減少しました。未払法人税等が2億20百万円増加した一方、契約負債が7億87百万円、賞与引当金が3億58百万円、流動負債のその他が3億25百万円、繰延税金負債が7億21百万円減少したことなどによります。

純資産は647億35百万円と、前連結会計年度末に比べて10億79百万円増加しました。為替が前期末より円高のため為替換算調整勘定が15億39百万円減少した一方、利益剰余金が25億65百万円増加したことなどによります。

### 2 キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は261億94百万円と、前連結会計年度末と比べて2億6百万円減少しました。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

売上債権の増加額が18億85百万円、契約負債の減少額が6億23百万円、法人税等の支払額が23億62百万円となった一方、税金等調整前四半期純利益が56億79百万円、減価償却費及びその他の償却費が6億64百万円、棚卸資産の減少額が6億51百万円発生したことなどにより、差引19億91百万円の資金の増加となりましたが、前第2四半期連結累計期間に比べ2億71百万円の収入減少となりました。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

定期預金の純減少額が3億91百万円、投資有価証券の売却及び償還による収入が5億9百万円となった一方、有形固定資産の取得による支出が3億69百万円、投資有価証券の取得による支出が5億円、その他投資活動による支出が81百万円発生したことなどにより、44百万円の資金の減少となり、前第2四半期連結累計期間に比べ19億63百万円の支出減少となりました。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

配当金の支払額が14億15百万円発生したことなどにより、15億68百万円の資金の減少となり、前第2四半期連結累計期間に比べ7億39百万円の支出減少となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年9月期の連結業績予想につきましては、現時点において概ね計画通りに推移しており、2022年11月11日に発表しました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	36,829	35,784
受取手形	236	262
電子記録債権	3,882	5,282
売掛金	12,656	12,604
有価証券	42	35
商品及び製品	8,641	6,567
仕掛品	5,410	6,040
原材料及び貯蔵品	3,995	4,438
その他	1,463	1,901
貸倒引当金	△327	△324
流動資産合計	72,831	72,592
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,393	9,021
土地	3,429	3,437
その他（純額）	2,887	2,672
有形固定資産合計	15,711	15,131
無形固定資産		
のれん	74	27
その他	468	448
無形固定資産合計	543	475
投資その他の資産		
投資有価証券	1,202	1,286
長期預金	814	776
その他	1,251	1,114
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	3,261	3,170
固定資産合計	19,515	18,777
資産合計	92,347	91,370

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,829	4,895
1年内返済予定の長期借入金	139	142
未払法人税等	1,230	1,450
契約負債	8,150	7,363
賞与引当金	1,079	720
その他	2,028	1,703
流動負債合計	17,458	16,275
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	6,030	5,974
長期借入金	572	512
繰延税金負債	3,982	3,260
役員退職慰労引当金	94	64
退職給付に係る負債	323	330
その他	229	217
固定負債合計	11,232	10,360
負債合計	28,691	26,635
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,925	1,925
資本剰余金	2	2
利益剰余金	69,897	72,463
自己株式	△17,125	△17,126
株主資本合計	54,699	57,264
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	250	311
為替換算調整勘定	8,636	7,096
その他の包括利益累計額合計	8,886	7,407
非支配株主持分	69	63
純資産合計	63,656	64,735
負債純資産合計	92,347	91,370

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年10月1日 至2022年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年10月1日 至2023年3月31日)
売上高	22,170	29,467
売上原価	14,920	19,690
売上総利益	7,250	9,776
販売費及び一般管理費	3,768	4,239
営業利益	3,482	5,537
営業外収益		
受取利息	287	368
受取配当金	11	9
為替差益	108	—
その他	103	147
営業外収益合計	510	526
営業外費用		
支払利息	14	12
為替差損	—	318
固定資産除却損	43	48
その他	15	4
営業外費用合計	74	384
経常利益	3,918	5,679
特別利益		
投資有価証券売却益	11	—
特別利益合計	11	—
税金等調整前四半期純利益	3,929	5,679
法人税、住民税及び事業税	1,072	2,309
法人税等調整額	536	△617
法人税等合計	1,609	1,692
四半期純利益	2,320	3,986
非支配株主に帰属する四半期純利益	4	6
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,316	3,980

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年10月1日 至2022年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年10月1日 至2023年3月31日)
四半期純利益	2,320	3,986
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6	60
為替換算調整勘定	3,829	△1,538
その他の包括利益合計	3,823	△1,477
四半期包括利益	6,144	2,508
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,132	2,501
非支配株主に係る四半期包括利益	11	7

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	3,929	5,679
減価償却費及びその他の償却費 のれん償却額	629	664
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	50	48
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△140	10
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△337	△337
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	1	△30
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△118	5
受取利息及び受取配当金	△298	△378
支払利息	14	12
為替差損益 (△は益)	△84	132
有形固定資産除売却損益 (△は益)	39	43
投資有価証券売却損益 (△は益)	△11	△4
売上債権の増減額 (△は増加)	1,999	△1,885
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,660	651
仕入債務の増減額 (△は減少)	△120	293
契約負債の増減額 (△は減少)	—	△623
その他	723	△200
小計	3,616	4,080
利息及び配当金の受取額	246	285
利息の支払額	△13	△12
法人税等の支払額	△1,587	△2,362
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,262	1,991
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△312	391
長期預金の預入による支出	△1,095	△1
長期預金の払戻による収入	528	1
有形固定資産の取得による支出	△1,111	△369
有形固定資産の売却による収入	5	5
投資有価証券の取得による支出	△3	△500
投資有価証券の売却及び償還による収入	22	509
その他	△41	△81
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,007	△44
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	7	—
長期借入金の返済による支出	△66	△72
自己株式の取得による支出	△1,093	△0
配当金の支払額	△1,120	△1,415
非支配株主への配当金の支払額	△19	△14
その他	△14	△66
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,308	△1,568
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,057	△584
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△995	△206
現金及び現金同等物の期首残高	20,553	26,401
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,557	26,194

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い)

当社及び国内連結子会社は、第1四半期連結会計期間から、連結納税制度からグループ通算制度へ移行しております。これに伴い、法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号 2021年8月12日。以下「実務対応報告第42号」という。)に従っております。また、実務対応報告第42号第32項(1)に基づき、実務対応報告第42号の適用に伴う会計方針の変更による影響はないものとみなしております。

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積りにおいて、前連結会計年度の有価証券報告書の(重要な会計上の見積り)に記載した仮定に重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	溶接機器 関連事業	平面研磨装置 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,324	8,846	22,170	—	22,170
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	2	3	△3	—
計	13,325	8,848	22,174	△3	22,170
セグメント利益	2,052	1,462	3,514	△32	3,482

(注) 1 セグメント利益の調整額△32百万円には、セグメント間取引消去△3百万円及び報告セグメントに配分していない全社費用△29百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第2四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	溶接機器 関連事業	平面研磨装置 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,796	13,670	29,467	—	29,467
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12	3	16	△16	—
計	15,809	13,674	29,484	△16	29,467
セグメント利益	2,780	2,776	5,557	△20	5,537

(注) 1 セグメント利益の調整額△20百万円には、セグメント間取引消去△16百万円及び報告セグメントに配分していない全社費用△3百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

### 3. 補足情報

#### (1) 生産、受注及び販売の状況

##### ①生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同期比(%)
溶接機器関連事業	12,251	+9.5
平面研磨装置関連事業	7,495	+4.2
合計	19,746	+7.4

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 金額は、販売価格で表示しております。

##### ②受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同期比(%)	受注残高(百万円)	前年同期比(%)
溶接機器関連事業	14,336	△4.9	6,689	△17.1
平面研磨装置関連事業	13,983	△19.2	31,868	+25.0
合計	28,319	△12.5	38,557	+14.9

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。

##### ③販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同期比(%)
溶接機器関連事業	15,796	+18.6
平面研磨装置関連事業	13,670	+54.5
合計	29,467	+32.9

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。

#### (2) 地域別販売状況

(単位：百万円)

	日本	アジア パシフィック	米州	その他	計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
売上高							
外部顧客への売上高	11,025	14,714	2,836	891	29,467	—	29,467
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,516	917	13	43	2,491	△2,491	—
計	12,541	15,631	2,850	934	31,958	△2,491	29,467
セグメント利益	2,333	2,698	443	73	5,549	△12	5,537

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。